

次期学習指導要領で「私学教育の自由」はどうか？

生徒減をどう乗り切る？

「学びの基礎診断」「大学入学共通テスト」への対応は？

独自の教育課程づくりはどうすすめたら良いか？

2017年私学ポータル

研究者、全国の私学
関係者と議論し、答え
を探そう!!

私学教育の自由と
『主権者を育てる学び』
をめざして
～現実と対峙し動くために～

2017年12月9日(土)13:00～10日(日)12:40
於：全国教育文化会館 7階 大会議室 (10日 +B1「中会議室」)

1日目(12/9:土) 全体会…講演と特別報告

13:00～ 主催者挨拶及び基調報告

14:00～ 講演「学習指導要領の改訂と私学の潜在的可能性」

講師：横浜国立大学教育学部 学校教育課程 生活科教育 教授 **金馬 国晴さん**

講師
コメント

小・中学校の学習指導要領が改訂され、高校版の改訂作業も進められています。すでに批判や心配があがってきており、2020年度からの大学入試改革と高校生の学びの基礎診断も絡んで、私学も無視できずに動かされます。

今回は、政策の紹介にとどめず、何を問題視すべきであり、私学の実践とカリキュラムにはどんな可能性と落とし穴が潜んでいるかを考えます。さらに皆さんとの質疑・意見交換を通じて、では今からどうしたらいいか、も考えていきたいと思います。

16:10～ 特別報告：「私学教育の自由」と私学の無償化

私学はそれぞれの建学の精神に基づく独自の教育活動を行うものです。しかし、教育行政による教育内容への介入や、私学の側が行政を忖度するような動きも出ています。建学の精神を投げ打ってコンサルタント会社の提示にしたがった学校運営をする例も後を絶ちません。苦渋の思いを強いられる学校現場も少なくありません。

そうした中で、「私学の自由」「私学の独自性」を貫こうと奮闘している学園もあります。私学の可能性について講演をお聴きしたうえで、2学園の報告を聴き、「私学の自由」「私学の独自性」「無償化時代を展望する私学教育」について議論していきます。

1. 石川：北陸学院小学校…「特別な教科『道徳』と自主教科課程づくり」(仮)

建学の精神のキリスト教の理念を基にして『道徳』の授業づくりに取り組んでいる北陸学院小学校の実践と学校の様子を報告していただきます。

2. 埼玉：自由の森学園中学校・高等学校…「私学の独自性の追求と存続」(仮)

定期試験が無い、行事等生徒達が教育づくりに参加するなど、独特の教育内容について数多く報告されてきた自由の森学園。その維持・発展の面についてはあまり触れていません。今回その部分についても報告していただきます。

2017年私学シンポジウム

私学教育の自由と
『主権者を育てる学び』
をめざして
～現実と対峙し動くために～

2日目 (12/10:日)

分科会と閉会全体会

9:30～ 分科会 テーマ:「私学教育の自由」と私学の学校づくり

高等学校等就学支援金が実施された2010年代に入り、私学シンポジウムは「無償化時代を展望した私学の学校づくり」を議論の底流にしてきました。しかし、学校現場では、生徒減少の中での「生き残り論」との対峙という問題から逃げられずにいます。2013～14年の私学シンポジウムは、「現実との相克」をサブテーマにこうした現実との現場の葛藤とそれを乗り越える展望を議論しました。

18歳選挙権が実施された2016年の私学シンポジウムでは、私学の教育内容への行政の介入が強まる中、身近に迫った学習指導要領の改訂の問題を切り口にしつつ、当事者高校生の「学びについての要求」と私学教育が培ってきた実践例を手がかりに「私学の学校づくり」の議論を展開しました。

今年度は2つの視点を切り口にして分科会を設定し、独自の学校づくりで奮闘している学園の報告を基に「私学教育の自由」と私学の学校づくりについて議論していきます。

第一分科会

人口減少地域での私学の「学校づくり」

レポート① 岩手：水沢第一高等学校

「指導困難校から選ばれる私学へ

～地域とともに～」

少子高齢化問題は日本全国の課題です。しかし、地方における人口減少問題は、それ以上に深刻な課題となっています。

そうした中で私学はどのような形で存続、発展していくか。生徒募集でも奮闘している2学園の報告を基に、私学の「学校づくり」を地域における私学の役割を含め、議論します。

レポート② 北海道：旭川実業高等学校

「地域活性化における私学の役割を

伝統として」

第二分科会

独自の教育課程編成による学校づくり

レポート① 神奈川：湘南学園中学高等学校

「独自のカリキュラムに基づく学校づくり」

レポート② 大阪：大阪商業大学堺高等学校

「教育づくりが職場を変える」

「私学教育の自由」は建学の精神に基づく独自の教育課程に顕現されます。しかし、どこの学園でも「学校づくり」に向かう条件が同じわけではありあません。

学園の状況が違う2学園の報告を基に、「私学教育の自由・自主性」をどのように展開するかを議論します。

12:10～ 閉会・全体集会

